

WebSlices:  
Windows® Internet Explorer® 8  
*Beta 1 for Developers*



Web 作業の操作性を向上

2008 年 3 月

詳細について (報道関係者専用):  
Rapid Response Team  
Waggener Edstrom Worldwide  
(503) 443-7070  
[rrt@waggeneredstrom.com](mailto:rrt@waggeneredstrom.com)

このドキュメントに記載されている情報は、このドキュメントの発行時点におけるマイクロソフトの見解を反映したものです。マイクロソフトは市場の変化に対応する必要があるため、このドキュメントの内容に関する責任をマイクロソフトは問われないものとします。また、発行日以降に発表される情報の正確性を保証できません。

このドキュメントに記載された内容は情報の提供のみを目的としています。明示、黙示または法律の規定にかかわらず、これらの情報についてマイクロソフトはいかなる責任も負わないものとします。

お客様ご自身の責任において、適用されるすべての著作権関連法規に従ったご使用を願います。このドキュメントのいかなる部分も、米国 Microsoft Corporation の書面による許諾を受けることなく、その目的を問わず、どのような形態であっても、複製または譲渡することは禁じられています。ここでいう形態とは、複写や記録など、電子的な、または物理的なすべての手段を含みます。ただしこれは、著作権法上のお客様の権利を制限するものではありません。

マイクロソフトは、このドキュメントに記載されている内容に関し、特許、特許申請、商標、著作権、またはその他の無体財産権を有する場合があります。別途マイクロソフトのライセンス契約上に明示の規定のない限り、このドキュメントはこれらの特許、商標、著作権、またはその他の無体財産権に関する権利をお客様に許諾するものではありません。

別途記載されていない場合、このソフトウェアおよび関連するドキュメントで使用している会社、組織、製品、ドメイン名、電子メール アドレス、ロゴ、人物、場所、出来事などの名称は架空のものです。実在する商品名、団体名、個人名などとは一切関係ありません。

© 2008 Microsoft Corp. All rights reserved.

Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows Server、ActiveX、Active Directory、Internet Explorer、Internet Explorer のロゴ、MSN のロゴは、米国 Microsoft Corp. の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

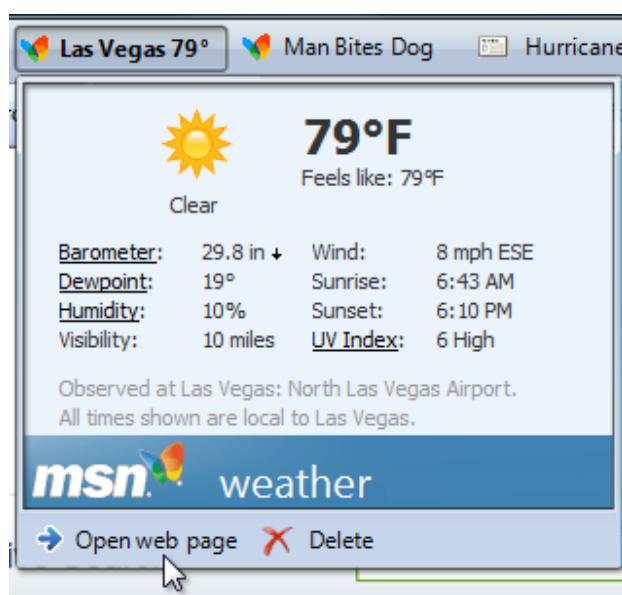
記載されている会社名、製品名には、各社の商標のものもあります。

## 概要

WebSlices を使用すると、Web ページの一部を購読することができます。

ユーザーは通常、多くの Web サイトを 1 日に何度か訪れて新規更新がないか確認します。RSS フィードを使用すると、このエクスペリエンスを容易にすることができます。各サイトに移動することなく、それぞれのサイトの更新内容を購読し、要約を表示できます。Windows Internet Explorer 8 Beta 1 for Developers では、現在のフィード購読をサポートし、WebSlices のサポートを追加します。

WebSlices は Web サイトとユーザーをつなぐための新機能で、ユーザーが Web ページ内のコンテンツを直接購読することを可能にします。WebSlices の機能はフィードと同様で、クライアントは購読して更新および変更通知を取得できます。



WebSlices は Web ページの一部で、フィード同様、購読可能な項目として扱われます。Web サイトで WebSlices を有効にするには、購読可能なタイトル、説明、およびその他のプロパティのクラス名で Web ページにアノテーション (注釈) を付与します。

Internet Explorer 8 Beta 1 for Developers のユーザーは、Web ページの WebSlice を見つけてお気に入りバー (Favorites Bar) に追加することができます。お気に入りバーとは、リンクにすばやくアクセスするためアドレス バーの下に設けられた専用の列です。Internet Explorer 8 Beta 1 for Developers は Web ページを購読し、WebSlice の変化を検知し、ユーザーに更新を通知します。ユーザーはこれらの更新をお気に入りバーで直接プレビューしてから、クリックして Web サイトに移動し、詳細を確認できます。

このドキュメントでは、WebSlices の機能詳細を説明しています。

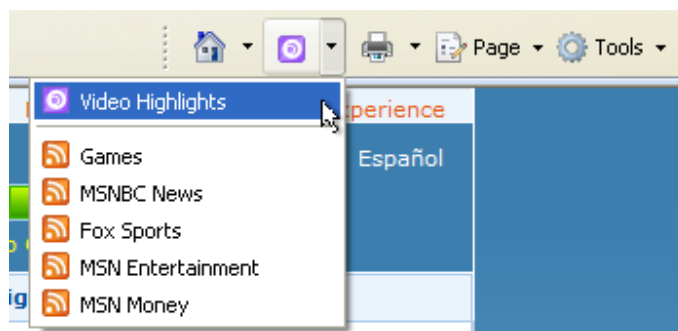
1. [ユーザー インターフェイス](#)
2. [WebSlice オーサリング](#)
3. [WebSlice の検出](#)
4. [WebSlice のクライアント処理](#)

## 1. ユーザー インターフェイス

WebSlices のユーザー エクスペリエンスには 4 つの側面があります。次のビジュアルは最終的なものではないことに注意してください。

- 検出
- 購読
- 通知
- プレビュー

**検出** : ユーザーは、ページのフィード同様、Web ページに WebSlice があることを検出できます。現在の Web ページに WebSlice またはフィードがあると、検出ボタンが明るくなります。



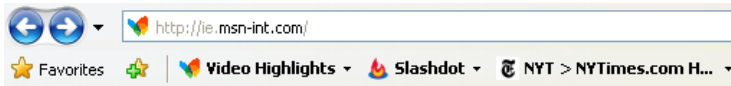
ユーザーは、Web ページから直接 WebSlice を検出することもできます。WebSlices 領域にマウス ポインタを重ねると、左上隅にインページ ボタンが表示されます。

A screenshot of a web page layout. On the left side, there are two sections. The first is titled 'Also on MSN' and features a small image of a car with 'Bourbon' written on it, followed by the headline 'New Orleans beckons tourists back' and a list of bullet points: 'Find the value of driving a "dunker"', 'Strategies to price your home right', 'Mobile phone pics from Sprite contest', and 'En Español: Shakira photo gallery'. Below this is a 'Video Highlights' section with a Mickey Mouse image and a list of video titles: 'Really is this the page that does it?', 'Iraqi refugees face difficulty in Syria', 'Lost & injured baby elephant rescued', 'Wingsuit fliers take to skies', and 'Giant supernova puts on a show'. On the right side, there is a 'Money' section with a 'Dow plunges 300 points' headline and a list of bullet points: 'Who should pay for housing mess?', '12 steps to becoming a millionaire', 'Could '87 crash happen again?', and 'You win big ... but the IRS takes a cut'. Below this is a 'Quotes' section with a table showing stock market data.

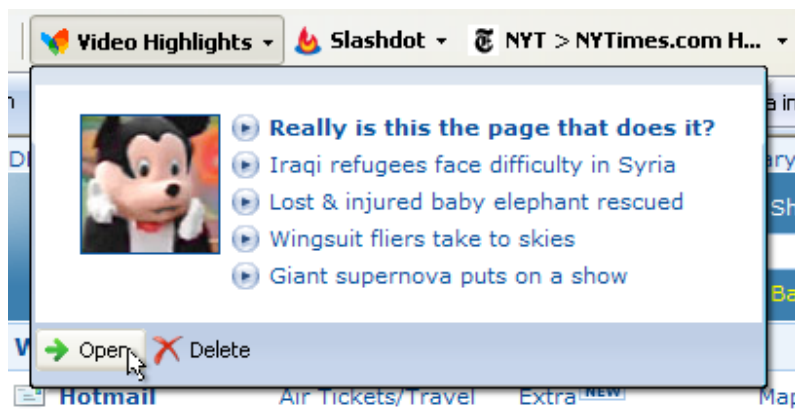
Dow	13,529.66	- 359.30
NASDAQ	2,728.21	- 71.10

**購読**：ユーザーは WebSlice をお気に入りバーに追加し、検出ボタンをクリックして更新を取得することができます。

**通知**：ユーザーは WebSlice の更新を知ることができます。更新された WebSlice は、お気に入りバーに太字で表示されます。



**プレビュー**：ユーザーは WebSlice の更新をプレビューすることができます。お気に入りバーの WebSlice をクリックすると、その WebSlice の詳細ビューを表示することができます。開くボタンをクリックすると、ユーザーは、WebSlice をホストする Web サイトへ移動することができます。



詳細ビューには WebSlice の説明プロパティの HTML が表示されます。プレビュー ウィンドウには制約があります。たとえば、スクリプトやフォーム コントロールは表示できません。また、ビュー内のリンクは現在のタブを使って移動します。

WebSlices を使って、ユーザーを Web サイトに引き止めておくこともできます。WebSlices を使って更新情報を取得し、リンクで Web サイトに簡単に戻ることができます。WebSlices は天気予報、占い、"what's new" 情報に加え、オークション項目やフライト到着などの時間に依存するコンテンツにも利用できます。次のセクションでは、サイトで WebSlices を有効にする方法を説明します。

## 2. WebSlice オーサリング

WebSlices を有効にするには、HTML のアノテーションを直接 Web ページに付与します。WebSlices では、[hAtom Microformat](#)（英語）と WebSlice フォーマットの組み合わせを使用して、Web ページの購読可能な部分を記述しています。このセクションでは、WebSlice のプライマリ、有効期限、帯域幅の各プロパティの説明をします。

### 基本

WebSlice の基本プロパティは WebSlice コンテナ、エントリ タイトル (Entry Title)、エントリ コンテンツ (Entry Content) です。

#### WebSlice

- 必須。
- クラス名は **hslice**。
- WebSlice のエレメントには ID が必須です。
- タイトル、説明、他の WebSlice プロパティを含む WebSlice 領域全体を表します。

#### エントリ タイトル

- 必須。
- クラス名は [hAtom Microformat](#) で定義される **entry-title**。
- エントリ タイトルの複数インスタンスが可能です。

#### エントリ コンテンツ

- オプション。
- クラス名は [hAtom Microformat](#) で定義される **entry-content**。
- エントリ コンテンツがない場合は空白文字列とみなします。
- エントリ コンテンツの複数インスタンスが可能です。

次に、オークション アイテムをリンク、タイトル、説明プロパティでマーク アップする方法を説明します。

<http://auction.microsoft.com/item>

```
<div class="hslice" id="1">
  <p class="entry-title">Item - $66.00</p>
  <div class="entry-content">high bidder: buyer1
  ...
</div>
</div>
```

マークアップに基づき、WebSlice リンクは <http://auction.microsoft.com/item#1> で、タイトルは「Item - \$66.00」です。

## 有効期限

WebSlices は時間に依存するコンテンツも扱います。たとえば、オークション アイテムの終了が明日、あるいは、飛行機の到着が今日の午後 7 時、などです。WebSlices は有効期限までアクティブで、期限が近づくと警告します。

### 終了時刻

- オプション。
- クラス名は **endtime**。
- [abbr-design-pattern](#) を使って日付と時刻をエンコードします。

次のケースでは、WebSlice の有効期限は 2 月 28 日午後 5 時に切れます。

```
<div class="hslice" id="1">
  <p class="entry-title">Item - $66.00</p>
  <div class="entry-content">high bidder: buyer1
  ...
  <p>End time:<abbr class="endtime" title="2008-02-28T17:00:00">1 day 18 hours</abbr></p>
</div>
</div>
```

Internet Explorer 8 Beta 1 for Developer を使用している場合、午後 5 時の 5 分前に [WebSlice] ボタンが明るく光って有効期限切れを知らせます。午後 5 時を過ぎると、ボタンに表示されたテキストが灰色になり、WebSlice の有効期限が切れたことを示します。ボタンは有効期限が切れた状態でもまだアクティブなので、Web ページに移動できます。

## 帯域幅

Web ページの購読によるサーバー負荷の増加は、パブリッシャの懸念材料です。クライアントが更新をチェックする頻度をパブリッシャがコントロールするために、WebSlices に ttl (有効期間) プロパティを取り入れ、最小更新間隔を指定できます。この値の意味は、ここで定義された値より頻繁に Internet Explorer 8 Beta 1 for Developers が更新をチェックすることはないということです。詳細については、RSS Platform [blog post](#) にある ttl の説明を参照してください。

たとえば、WebSlice で ttl 値を 180 分と指定した場合、ユーザーが更新間隔を 60 分にスケジュールしても、ダウンロード エンジン は 3 時間ごとにしか更新をチェックしません。

### 有効期間

- オプション。
- クラス名は **ttl**。
- [RSS 2.0 ttl](#) の概念を表します。
- 有効期間エレメントは整数値である必要があります。
- クライアントがデータをキャッシュする分数を指定します。

```
<div class="hslice" id="1">
  <p class="entry-title">Item - $66.00</p>
  <div class="entry-content">high bidder: buyer1
  ...
  <p>This clip updates every <span class="ttl">15</span>
  minutes </p>
```

```
</div>
</div>
```

代わりに、クライアントが更新の取得先として異なる元ソースを指定することができます。Web ページに WebSlice と無関係なコンテンツが多数含まれる場合は、RSS フィードを購読するようにクライアントをリダイレクトすることができます。この代替のフィードは、WebSlice とすべて同じプロパティを持つ、単一のフィード項目を含んでいます。

### フィード URL

- オプション。
- rel 名は **feedurl**。
- クライアントが更新を購読する代替フィードを表します。
- 代替フィードの URL は **ref** 属性値として指定します。

```
<div class="hslice" id="1">
  <p class="entry-title">Item - $66.00</p>
  <div class="entry-content">high bidder: buyer1
    ...
    <a rel="feedurl"
      href="auction.microsoft.com/item.xml">Subscribe to
      WebSlice</a>
  </div>
</div>
```

参照されるフィードは単一項目フィードである必要があります。このフィード項目が WebSlice を表します。次に緑色で示すように、WebSlice の有効期限 (endtime) を指定するときは **mon** 名前空間を使用します。

```
<?xml version="1.0"?>
<rss
  version="2.0" xmlns:mon="http://www.microsoft.com/schemas/rss/monitoring/2007">
  <channel>
    <title>Feed for Item</title>
    <link>http://auction.microsoft.com</link>
    <description>Feed for auction item</description>
    <ttl>15</ttl>
    <item>
      <title>Item = $66.00</title>
      <link>http://auction.microsoft.com/item#1</link>
      <description>high bidder: buyer1 ...</description>
      <mon:endtime>2008-02-28T17:00:00</mon:endtime>
    </item>
  </channel>
</rss>
```

代替ソース プロパティがあるとき、Internet Explorer 8 Beta 1 for Developer は更新を取得するために指定されたフィードを購読します。それ以降、元の Web ページは、WebSlice の更新の取得には使用されません。



## WebSlice の詳細ビュー (HTML)

entry-content エレメントから抽出した外部 HTML は、詳細ビューの表示に使用されます。entry-content エレメントの HTML に関連付けられたスタイルと元の Web ページは、次のように使用されます。

- インポート スタイルシート
- 見出しエレメントで定義されたスタイル規則
- ダイレクト インライン スタイル

親エレメントから継承したスタイルは詳細ビューの HTML には適用されません。この例では、スタイルは entry-content エレメントにではなく親エレメントに適用されるので、詳細ビューでブルーの背景は表示されません。

```
<div class="weather" style="background:blue">
  <div class="hslice" id="main">
    <h2 class="entry-title">Seattle Weather</h2>
    <p class="entry-content">The weather is X.</p>
  </div>
</div>
```

スタイルを HTML フライアウトに適用するには、entry-content エレメントにスタイル情報を含めます。

```
<div class="weather" style="background:blue">
  <div class="hslice" id="main">
    <h2 class="entry-title">Seattle Weather</h2>
    <p class="entry-content" style="background:blue">The weather is
  X.</p>
  </div>
</div>
```

詳細ビューを表示するとき、entry-content エレメントの外部 HTML の前後にボディー エレメントが挿入されます。ボディー エレメントに適用するスタイルシートがある場合は、それも HTML フライアウトのボディー内に適用されます。ボディー スタイルが HTML フライアウトに適用されないようにするには、元の Web ページのボディーのクラス名を指定します。元の Web ページでは、スタイルはクラス名を参照します。次の例では、元の Web ページに適用されるグリーンの色は、HTML の詳細ビューには使用されません。

```
<style type="text/css">
  .MyBody { Background-color: Green };
</style>

<body class="MyBody">
  <div class="weather">
    <div class="hslice" id="main" style="background:blue">
      <h2 class="entry-title">Seattle Weather</h2>
      <p class="entry-content">The weather is X.</p>
    </div>
  </div>
</body>
```

代替フィードを指定することもできます。代替フィードには、項目の説明の中に HTML 詳細ビュー用の直接スタイルが含まれます。

```

<item>
  <title>Seattle Weather</title>
  <link>http://www.msn.com</link>
  <description> <![CDATA[
    <p style="background:blue">The weather is X.</p>
    ...
  ]]>
</description>
</item>

```

## WebSlice の認証

WebSlice の認証には、永続的な cookies と HTTP 認証があります。

### 永続的な Cookies

Web ページ用に有効化された cookies は背景の更新の一部として使用されます。cookies の有効期限が切れたとき、WebSlice の entry-content 属性の一部としてリンクをログインに送信することを推奨します。こうすることで、ユーザーは自分のサイトに戻って cookies をリセットすることができます。

Windows Vista® の保護モードがオンの状態で、背景の更新に cookies が正常に渡らないという既知の問題があります。この問題を回避するには、認証された WebSlice コンテンツを取得するために Internet Explorer 8 Beta 1 for Developers を高度なモード ([Internet Explorer 8] アイコンを右クリックして[管理者として実行] を選択) で実行する必要があります。

### HTTP 認証

Internet Explorer 8 Beta 1 for Developers は、HTTP 認証で認証された WebSlice をサポートしています。具体的には、(他の通常の Web ページ同様) HTTP BASIC と HTTP DIGEST 認証がサポートされています。ただし、WebSlices 用 HTTP BASIC 認証は HTTPS (SSL) 経由でのみサポートされます。

WebSlice サポート	HTTP	HTTPS
HTTP BASIC 認証	-	✓
HTTP DIGEST 認証	✓	✓

この例では、SSL 経由の HTTP BASIC 認証を用います。WebSlice 購読時に HTTPS を使用しているように、WebSlice のブラウジング時に HTTPS 経由であることを確認します。

サーバーでは、通常の HTTP 認証チャレンジ (HTTP 401 認証が必要なレスポンス) を使用して、WebSlice への要求を厳密に調べる必要があります。最初に購読後、ユーザーは WebSlice 購読のユーザー名とパスワードを保存していません。ただし、WebSlice を最初に表示する際、WebSlice には認証が必要だと通知され、WebSlice プロパティ ダイアログに資格情報を入力する必要があります。一度入力すれば、WebSlice は先に進んで正常に更新されます。

### 代替 URL を使用した認証済み WebSlice 購読

WebSlice へは、HTTP 経由 (ブラウジング用) で、または HTTPS 経由 (購読後) でアクセスすることができます。WebSlice を購読するには、代替 URL (<a rel="feedurl" href="https://..."> 構造) を指定します。この場合、feedurl は同じ WebSlice を指している必要がありますが、ユーザーが対応する SSL バージョンを購読するように、HTTP でなく HTTPS を使用する必要があります。

このアプローチの利点は、通常の HTTP WebSlice で cookie 認証が使える、HTTPS バージョンで HTTP 認証が使えるということです。つまり、HTTP 認証が使用されるのはユーザーが実際に WebSlice を購読しているときだけで、WebSlices でページをブラウジングしているときではないということです。

### 3. WebSlice の検出

前のセクションで Web ページ内の WebSlice を検出するエクスペリエンスについて説明しました。Web ページに WebSlice のアノテーションを付与するだけで、Internet Explorer 8 Beta 1 for Developers は自動的に WebSlice があることを検知し、検出ボタンとページ内ボタンが明るくなります。

このセクションでは WebSlice を検出する仕組みの詳細を、このエクスペリエンスをサイトに生かす追加オプションと共に説明します。ある Web ページの中心となる WebSlice を指定し、ページ内ボタンを無効にして、WebSlices を Web ページ内で直接レベル上げすることができます。

#### WebSlice の検出

検出ボタンをクリックすると、検出した WebSlice が、Internet Explorer 8 Beta 1 for Developers がドキュメントをパースした順に列挙されます。検出ボタンは分割ボタンです。既定のアクションでは、最初に見つけた WebSlice に移動します。ページの中心となる WebSlice を指定する場合は、ドキュメントの見出しにリンク エレメントを追加します。

**rel 属性** : 必須。この値は "default-slice" であることが必要です。

**type 属性** : 必須。この値は "application/x-hatom" であることが必要です。

**href 属性** : 必須。これは現在のドキュメントにあるクリップの URL です。現在のドキュメント外にある場合、この URL は無視されます。

```
<head>
  <link
    rel="default-slice"
    type="application/x-hatom"
    href="www.example.com/#auction" />
</head>
```

ドキュメントの中心となる WebSlice を指定すると、検出ボタンの既定動作は主な WebSlice の購読に設定されます。また、その WebSlice を追加するように既定の [Add to Favorites Bar (お気に入りバーへの追加)] メニュー項目を自動的に設定します。

#### ページ内 WebSlice の検出方法

WebSlice 領域 (**hSlice** クラス名を含む HTML エレメント) 上にポインタを重ねると、ページ内の WebSlice がウィンドウの左上隅に表示されます。これで WebSlice が検出しやすくなります。

特定の Web ページについてこの機能をオフにするときは、そのページの見出しに次のメタデータを追加します。

**name 属性** : 必須。META タグが WebSlices 機能に関連付けられていることを示します。この値は "slice" (大文字と小文字の区別なし) であることが必要です。

**scheme 属性** : 必須。この値は "IE" (大文字と小文字の区別なし) であることが必要です。

**content 属性**：必須。現在のページに対してページ内ボタンがオフである必要があることを示します。この値は "off" (大文字と小文字の区別なし) であることが必要です。

```
<head>
  <meta name="slice" scheme="IE" content="off" />
</head>
```

この機能を無効にしたときは、WebSlice を追加する方法をユーザーに通知する必要があります。これは **AddToFavoritesBar API** メソッドを通じて行うことができます。

### AddToFavoritesBar API メソッド

これは、お気に入りバーに追加することで Web サイトをレベル上げる新しいメソッドです。ユーザーがこのメソッドを呼び出すと、WebSlice の購読を許可するダイアログが表示されます。

```
window.external.addToFavoritesBar(string URL, string Title, [optional]
string Type)
```

**URL**：必須。これは追加する WebSlice の URL (WebSlice のアンカーを含む完全な URL) です。

**Title**：必須。WebSlice の名前です。

**Type**：オプション。リンクのタイプです。Internet Explorer 8 Beta for Developers がこの WebSlice を購読するためには、この値が "slice" になっている必要があります。

次は、この API を Web ページ内のボタンに実装する例です。

```
<button
onclick="javascript:window.external.addToFavoritesBar('http://auction.mic
rosoft.com/item#1', 'Item - $66.00', 'slice')">Add WebSlice</button>
```

### パースのリフレッシュ

クライアント アプリケーションがプロバイダやフィードの検索用 link エレメントを動的に更新する場合、ドキュメントをパースし直すために [window.external.contentDiscoveryReset\(\)](#) を呼び出すことができます。このアクションで Internet Explorer 8 Beta 1 for Developers は、フィード、WebSlices、**[Feed Discovery (フィード検出)]** ボタンの検索プロバイダのリスト、および新規ドキュメントの状態を反映する **[Instant Search (クイック検索)]** ドロップダウン リストを再ロードします。

パースのリフレッシュは効果的に利用できます。たとえば、地図サイトはページを更新せずに、地図に現在掲載されているすべての劇場ヘフィードを配布できます。これは、ページを表示中、直ちに使用されるコンテンツにはうまく働きますが、WebSlice のように、ページをロードしてからダウンロードされるコンテンツには気をつける必要があります。新たに検出するには、WebSlice やフィードのような新規にダウンロードしたコンテンツが必要なサイトもあります。移動後、WebSlice が動的にページに挿入された場合、その項目の更新を取得するには [rel=feedurl](#) となる代替フィードへのリンクを提供する必要があります。

## 4. WebSlice のクライアント処理

Internet Explorer 8 Beta 1 for Developers は WebSlices をフィードとまったく同様に処理します。WebSlice は 共通フィード リストに追加され、Windows フィード プラットフォームで処理されます。このため、WebSlice は Internet Explorer 8 Beta 1 for Developers だけでなく、他の Windows アプリケーションでも利用できます。

Windows フィード プラットフォームは、ユーザーの指定した通常の頻度でフィードと WebSlice を更新します。頻度の既定値は 1 日 1 回です。この頻度は WebSlice の [Properties (プロパティ)] ダイアログで 15 分ごとまで高めることができます。

更新プロセス中、Windows フィード プラットフォームはサニタイゼーション プロセスを通してフィードと WebSlice を渡しますが、このプロセスで、記述エレメントから特にスクリプト コードを削除します。この処理は、悪意あるコンテンツが Internet Explorer 8 Beta 1 for Developers およびこれをプラットフォームとして利用する他のアプリケーションに及ぼす影響を軽減します。この段階で、サーバーからの WebSlice はローカルに保存された WebSlice と比較されます。タイトルあるいは WebSlice の説明が異なっていれば、その項目は更新済みとマークされ、お気に入りバーに太字のボタンとして表示されます。

WebSlice の正常性を保つため、スクリプトあるいは HTML フォーム フィールドへの参照は WebSlice ボタンの詳細ビューでは動作しません。その他の予防措置として、詳細ビューはスクリプト コードが動作しない制限ゾーンに設定されます。

## 5. 既知の問題

Internet Explorer 8 Beta 1 for Developers には、次のような既知の問題があります。

- WebSlice の詳細ビューの初期サイズが、元の Web ページで見つかった entry-content の矩形サイズを使用していた場合。そのサイズが詳細ビューで異なって表示される場合、Web ページを IE7 の標準モードで表示するように設定してください。
- Cookies は Windows Vista のプロテクト モードがオンの状態では正常に動作しません。Windows Vista でこの問題を回避する方法として、「代替 URL を使用して認証済み WebSlice を購読」セクションで示したようにユーザーを HTTPS フィードにリダイレクトすることができます。